

# 平成29年度青果物輸出特別支援事業 インドネシア向け日本産りんご販売促進活動 報告書

株式会社日本農業



# 1. 実施内容

## ▶ 販売店舗にてマネキンによる販促活動

自社商品販売店舗にマネキン（SPG：Sales Promotion Girls）を派遣し、試食販売を行った。マネキンには日本らしさをイメージしたユニフォームを着用してもらい、日本語での接客教育も行い、より日本産りんごの魅力が伝わる接客を心がけてもらった。

## ▶ 店舗で活用できる販売促進物を作成・設置（ディスプレイデコレーション）

消費者目線で日本産りんごの購入を促す棚づくりを心掛け、アイキャッチャーで魅力的なPOP等を作成。装飾のデザインも自社のみではなく、現地のプロモーション会社と共に企画・作成し、店舗ディスプレイを装飾した。

## 2. マネキン販売（詳細）

### ▶ マネキン販売実施店舗

#### ・1月：計30店舗

AEON BSD店, AEON JGC店, All Fresh Gatsu店, All Fresh Puri店, Duta Buah Citra店, Duta Buah Green Garden店, Duta Buah Jelambar店, Duta Buah Palembang店, Giant Bekasi店, Giant Bogor店, Giant BSD店, Giant Taman Alpha店, Grand Lucky SCBD店, Jak FM Gajah Mada店, Jak FM Pluit店, Lucky Rezeki Harmoni店, Papaya Blok M店, Papaya Bumi Mas店, Papaya Citiwalk店, Papaya Darmo店, Papaya Margorejo店, Papaya Pakwon店, Rumah Buah Alam Sutra店, Rumah Buah Gatsu店, Rumah Buah Tomang店, Superindo Intercon店, Superindo Mampang店, Superindo Teras Kota店, Total Buah Bekasi店, Total Buah Sunter店

#### ・2月：計22店舗

Aeon BSD店, All Fresh Alam Sutra店, All Fresh Gatsu店, All Fresh Puri店, All Fresh Simatupang店, Duta Buah Citra店, Duta Buah GG店, Duta Buah Jelambar店, Duta Buah Palembang店, Gladn Lucky SCBD店, Jak FM Gajah Mada店, Jak FM Pluit店, Papaya Blok M店, Papaya Citiwalk店, Papaya Darmo店, Papaya Margorejo店, Papaya One Park店, Papaya Pakuwon店, Total Buah Bekasi店, Total Buah Mongon店, Total Buah Sunter店, Total Buah Veteran店

#### ・3月：計26店舗

AEON BSD店, All Fresh Alam Sutera店, All Fresh Gatsu店, All Fresh PIK店, All Fresh Puri店, All Fresh Simatupang店, Duta Buah Citra店, Duta Buah Green Garden店, Duta Buah Jelambar店, Duta Buah Palembang店, Giant Lebak Bulus店, Gland Lucky SCBD店, Jak FM Gajah Mada店, Jak FM Pluit店, Lucky Rezeki Harmoni店, Maybank店, Superindo Cinere店, Superindo Intercon店, Superindo Teras Kota店, Total Buah Ampera店, Total Buah Bekasi店, Total Buah Gading 1店, Total Buah Gading 2店, Total Buah Mongon店, Total Buah Sunter店, Total Buah Veteran店

### ▶ マネキン販売活動実施日数合計

・活動日数：1月(251日)

2月(171日)

3月(271日)

# 3. マネキン販売 (写真)

## ▶ マネキン販売実施店舗一例



Duta Buah Citra



Jak FM Pluit



All Fresh Gatsu



Total Buah Sunter



Papaya City Walk



Duta Buah Green Garden

## 4. 店舗ディスプレイ (写真)

### ▶ 店舗ディスプレイ例



Total Buah Bekasi



Duta Buah Citra



Superindo Intercon



Papaya Bumimas



AEONJGC



All Fresh PIK

## 5. 課題

- ▶ 高級品から抜け切れていない

インドネシアの消費者にとって“日本のりんご = 贈答品”といったイメージがまだ根強くあり、価格的にも手の届きやすいりんごのポジションはまだ獲得できていない。

- ▶ 他国産りんごの味・質向上

他国産りんごも年々、味・質ともに良くなっており、日本産りんごのポジションが徐々に危ぶまれている。

## 6. 総括

- ▶ 1月、2月、3月と日本産りんごの販促活動を行い、サンフジ・王林・シナノゴールドといった品種名の普及や販売成績などを通じて、一定の成果はみえた。
- ▶ 日本産以外のりんごでは中国・アメリカ・ニュージーランド・オーストラリア産りんごの人気が根強い。
- ▶ 日本産りんごを選ぶ消費者の中には、安全性や品質を求める顧客が多く一定の購買層は存在するが、数はまだ多くはない。人口は多いものの中上流層が少なく、安全性や品質を求める層の増加が課題である。
- ▶ シーズンを通して考えたときに、ラマダン、クリスマス、旧正月等、イベントが1年の中に複数存在する。どの店舗も、イベント時期には全体的に客足が伸びるので、シーズンごとに異なるアプローチをするのが効果的かもしれない。
- ▶ 今回の販売促進結果を踏まえつつ、5月のラマダンに向けた販促計画を準備し備えたい。